



SFJ 9206

2020年3月期 中間報告書
2019.4.1-2019.9.30

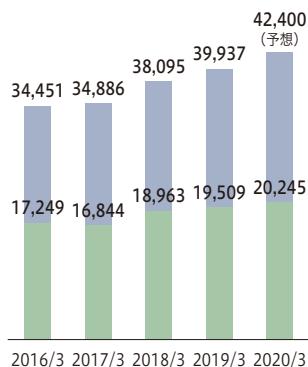
Business Report 2020

I n t e r i m

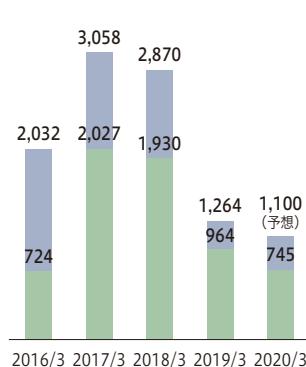


■ 中間期 ■ 通期

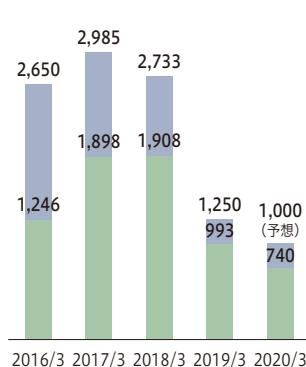
営業収入 (百万円)



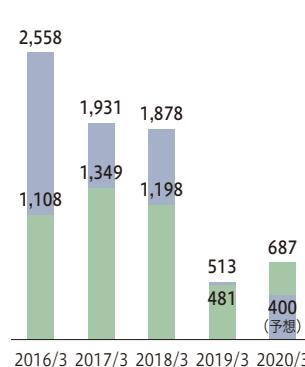
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



Q1

社長就任から5年余りですが、これまでの取り組みを振り返っていただけますか？

2014年6月、経営危機に直面していた当社立て直しの任を受けて、私は社長に就任しました。

すぐに取り組んだのが“経営と現場の距離”を縮める活動でした。まず、壁に仕切られた社長室を廃止し、私の机も社員と同じオフィスの一角に設置して物理的な距離を縮めました。次に、自ら社員に声を掛け、全社員と定期的に話す機会を設けました。また、社員に経営情報を発信するための社員説明会も定期的を実施するようになりました。こうした取り組みにより、全社員のベクトルを一つに束ね、太く大きな活動のエネルギーを生み出していこうとしました。そして2015年5月に、2021年3月まで(6カ年)の中期経営戦略「らしさの追求2020」をとりまとめました。

この狙いは奏功し、現在では、多くの社員からの提案が直接・間接を問わず日々寄せられるような“開かれた”企業風土へと変貌を遂げております。

こうした取り組みを事業基盤全体に行き渡らせていきたいと考え、「開」を“今年の一文字”とし、積極的に展開しております。

Q2

「開」の具体的な取り組み状況を教えてください。

当期は、2018年10月末に就航した国際定期便2路線、北九州－沖繩(那覇)線の通年化があります。路線拡大として、2019年10月27日からの福岡－名古屋(中部)線の増便(倍増)を決めました。また、機材についても、2019年10月に新

造機1機をリース導入し13機体制としました。

以上のように、中長期的な成長へと当社を「開花」させていくための、様々な取り組みを着実に進めております。

Q3

最後に、今後の展望をお聞かせください。

私の使命は、スターフライヤーの10年後、20年後の未来を見据えた経営を推し進めることであると認識しております。そして、当社が最も重視すべきことは「安全」と「CS(顧客満足≡おもてなし)」であり、これを体現していくのは「社員」に他なりません。徹底した教育・研修こそがスターフライヤーの未来づくりに直結するものと確信し、社長就任と同時に社員教育改革に着手しました。

入社当初から安全教育を積み重ね、入社3年目教育では、1985年8月12日に発生したJAL123便の墜落現場である御巢鷹山への慰霊登山を組み込んだ体感型研修を行っております。また、昨年立ち上げた「おもてなしセンター」では、おもてなしの在り方を根本から考え、意識改革へのヒントを提供するような研修に力を入れております。

当社は現在、中期経営戦略「らしさの追求2020」の完遂ならびに2020年度の経営目標達成に向け、確かな歩みを続けております。“安全運航”を基盤に、“スターフライヤーらしい”お客さまに寄り添うおもてなしや定時運航など、徹底した“質へのこだわり”に、引き続き社員一丸となって注力してまいります。

株主の皆さまには、引き続き当社の経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おもてなしセンターの取り組み

弊社は設立以来、航空会社の至上の責務である「安全」を事業基盤に、スタッフライヤーらしい「おもてなし」を追求してまいりました。この取り組みが2009年度JCSI(顧客満足度指数)調査^(※1)の国内航空部門において第一位を獲得するに至りました。

それ以降、2018年度までの10年間にわたり同部門第一位を連続で獲得いたしました。^(※2)この栄誉を新たな基点と位置付け、より一層お客様にお喜びいただけるサービスの提供を目指し、2018年10月におもてなしセンターを新設いたしました。

同センターでは「おもてなし」の体現者である社員への教育と、日々の業務で培った知識をもとに社外での講演会や研修を開催しております。社員教育においては、「レジリエンス(逆境力養成)研修」「外国人旅行者対応力向上研修」などの実践的な研修に加え、「ダイバーシティ時代に求められる思いやり研修」など社会の変化を見据えた研修も実施し、知識や技能の向上のみならず、豊かな心の醸成に努めております。

社外での講演会や研修については、JCSIの連続受賞により弊社の社会的認知度が向上したことで、当社の価値である高いホスピタリティマインドを育む内容をベースにした教育を実施してほしいとのご要望が増加しております。九州圏内のみならず在京の大手企業^(※3)や教育機関より、多くの講演や研修のご依頼を頂いており、弊社プレゼンスが拡大しております。



研修風景『ダイバーシティ時代に求められる思いやり研修』(2019年9月19日)



社外における講演風景(2019年10月)

※1 サービス産業の約30業種を対象に、サービス産業生産性協議会(SPRING)にて顧客満足度指数(JCSI)調査を行い、スコア上位企業のランキングを毎年公表しています。

※2 2019年度JCSI調査「国内航空部門」において、11年連続で第一位の評価をいただきました。

※3 キリンホールディングス株式会社/公益財団法人 日本生産性本部/東急株式会社/東急不動産ホールディングス株式会社/日本マーケティング研究所株式会社/ライオン株式会社/株式会社ギラヴァンツ北九州 他多数

STARFLYER Smart Phone App (スターフライヤースマートフォンアプリ)

スターフライヤーでは2018年9月にマイレージ会員プログラム「STAR LINK MEMBERS」を刷新し、同時に会員向け公式アプリの配信を開始いたしました。これまでVEGA会員^(※1)の70%以上のお客様にダウンロードいただき、ご利用いただいております。

公式アプリは、「スマート・エクスペリエンス」をコンセプトに、出発準備から到着後の旅先までの様々なシーンでスターフライヤーのおもてなしを提供いたします。ご搭乗時には、アプリ内にeチケットが表示されることはもちろん、当日のフライトに必要な情報を確認できるようになっております。VEGA会員限定のチャットサービスでは、オペレーターがお客様からのご質問に迅速にお答えしており、気軽に利用できること大変好評をいただいております。その他、フライ

ト中や旅先でご利用いただけるクーポン^(※2)を入手いただけます。

また、公式アプリは誕生から1周年を迎え、2019年10月10日より新バージョンのアプリを配信しております。アプリから直接マイル交換のお申込みやフライトマイルの事後登録が可能になるなど、新たな機能を追加し、ますます便利にお使いいただけるようになりました。

今後もお客様に喜んでいただけるサービスの提供に努めてまいります。

株主の皆様におかれましても、是非アプリをダウンロードの上、ご利用いただけますと幸いです。

※1 1月1日～12月31日までのご搭乗回数が30回以上のお客様
※2 配信されるクーポンは、会員ステータスにより異なります。

My Flight画面



予約便情報や運航情報をご確認いただけます。また、2次元バーコードでのチェックインや、VEGA会員の方はデジタル会員証の提示で空港ラウンジをご利用いただけます。

チャット機能(VEGA会員限定)



ご予約の変更や、座席の指定も可能です。オペレーターが直接、お客様のご質問にこまやかにお答えします。

クーポン



リゾート無料クーポン、傘やモバイルバッテリーの貸出、コワーキングスペースの利用無料クーポン等を配信。提携ブランドのクーポンにてお食事やショッピングもお楽しみいただけます。

STARFLYER SMART EXPERIENCE

～スターフライヤーによる
スマートな旅の体験～



こちらからイメージ動画をご覧いただけます

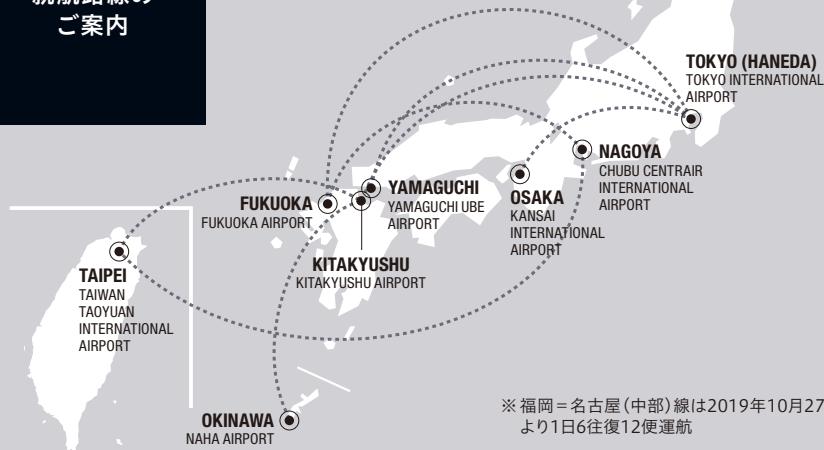
アプリのダウンロードはこちらから



就航路線等の状況

(2019年9月30日現在)

就航路線のご案内



※福岡＝名古屋(中部)線は2019年10月27日より1日6往復12便運航

航路	1日あたり便数
北九州 ↔ 東京(羽田)	11往復 22便
福岡 ↔ 東京(羽田)	8往復 16便
大阪(関西) ↔ 東京(羽田)	5往復 10便
山口宇部 ↔ 東京(羽田)	3往復 6便
福岡 ↔ 名古屋(中部)	3往復※ 6便
北九州 ↔ 沖縄(那覇)	1往復 2便
名古屋(中部) ↔ 台北(台湾桃園)	1往復 2便
北九州 ↔ 台北(台湾桃園)	1往復 2便

コードシェア

すべての国内線で全日本空輸株式会社(ANA)とのコードシェア(共同運航)を実施。

販売座席数は両社で固定のため、一方の便が満席表示の場合でも、他方の便に空席がある場合がございます。

羽田空港におけるターミナルのご案内

目的地によって羽田空港のターミナルが分かれております。

▶ 第1ターミナル

北九州線

福岡線

▶ 第2ターミナル

関西線

山口宇部線

第2ターミナルでのご搭乗手続きは2階ANAカウンター(全てのANAカウンター、ANA自動チェックイン機)で承ります。

お知らせ

2019年10月27日ご搭乗より国内保安検査場の通過締切時刻を
出発時刻の20分前へ統一いたしました。

2019年10月26日まで

羽田

出発時刻の20分前まで

北九州

福岡

関西

山口宇部

中部

那覇

出発時刻の15分前まで

2019年10月27日から

国内線のすべての空港

出発時刻の **20分前**まで

1日6往復12便へ増便!

福岡《片道7,200円》名古屋(中部)



輝く人の、



STARFLYER

福岡⇒名古屋(中部)

SFJ 58	10:10	→	11:25
SFJ 60	11:35	→	12:50
SFJ 62	15:10	→	16:25
SFJ 64	16:20	→	17:35
SFJ 66	18:55	→	20:10
SFJ 68*	20:30	→	21:45
※2020年2月23日より、SFJ68は以下の通り変更			
SFJ 68	21:00	→	22:15

名古屋(中部)⇒福岡

SFJ 59	8:00	→	9:35
SFJ 61	9:20	→	10:55
SFJ 63	12:10	→	13:45
SFJ 65	13:35	→	15:10
SFJ 67	17:00	→	18:30
SFJ 69*	18:15	→	19:50
※2020年2月23日より、SFJ69は以下の通り変更			
SFJ 69	18:25	→	20:00

株主優待制度

当社では、日頃のご支援にお応えするとともに、
当社のサービス内容をより一層ご理解いただきたく、
株主優待券を発行しております。

国内定期路線に 使用できる株主優待券

株主優待券1枚で、
片道1区間搭乗時大人普通運賃の

50%割引

(満3歳～11歳の方は小児運賃の50%割引)

所有株式数100株につき

	3月権利確定分	9月権利確定分
枚数	半年に1回株主優待券 3枚	半年に1回株主優待券 3枚
	年間株主優待券 6枚	
有効期限 (搭乗可能期間)	6/1～翌年5/31	12/1～翌年11/30

▶▶ SFJ公式HP、SF CALL CENTERでご予約、ご購入いただけます。
空港カウンター、旅行代理店では株主優待券を提出し、航空券をご購入ください。

※ 所有株式数200,000株以上で株主優待券6,000枚(半年につき)が上限となります。

会社概要

会社概要 (2019年9月30日現在)

社名	株式会社 スターフライヤー (Star Flyer Inc.)
本社	〒800-0306 福岡県北九州市小倉南区空港北町6番 北九州空港スターフライヤー本社ビル TEL.093-555-4500
代表者	代表取締役 社長執行役員 松石 禎己
設立日	2002年12月17日 (ライト兄弟フライヤー号初飛行から100年目)
事業開始	2006年3月16日
資本金	1,250百万円

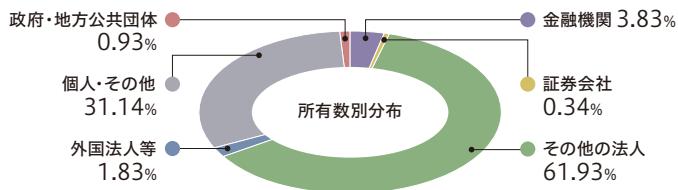
株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	10,000,000株	単元株式数	100株
発行済株式総数	2,865,640株	上場金融商品取引所	東京証券取引所
株主数	3,770名	取引所	市場第二部

役員一覧 (2019年9月30日現在)

代表取締役 社長執行役員	松石 禎己	常勤監査役	中山 景介
取締役常務執行役員	柴田 隆	社外監査役	中平 雅之
取締役執行役員	宮島 俊司	社外監査役	富増 健次
取締役執行役員	森山 伸也	執行役員	松浦 祐之助
取締役執行役員	平野 氏貞	執行役員	森本 康之
社外取締役	梅田 弘人	執行役員	久米 正泰
社外取締役	武井 浩昭	執行役員	稲田 剛
社外取締役	大塚 丈徳	執行役員	湯浅 淳一郎
社外取締役	東 俊明		

株式分布状況 (2019年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/
株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について	証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
公告の方法	電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。 https://www.starflyer.jp/starflyer/koukoku.html
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部

<https://www.starflyer.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。